

このたびはSSC(ササキスポーツクラブ)オリジナルパーツをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取付作業を行う前にこの取扱説明書を熟読してくださいますようお願い申し上げます。
開梱時に部品の欠品・不具合等がございましたら下記までご連絡ください。

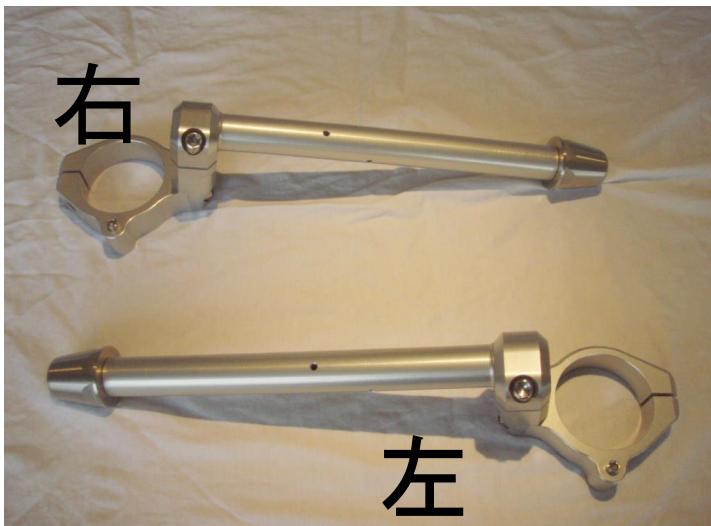
(有)ササキスポーツクラブ TEL059-386-5600
三重県鈴鹿市稲生町7343-1

■注意■ (下記の内容を厳守されない場合には重大な事故の原因となることがあります)

- ・本製品の取付作業は製品および車両をよく理解した人が実施してください
- ・取付作業に自信がない場合、取付作業は専門のワークショップへ依頼してください
- ・作業ミスにより生じたいかなる物的・人的損害につきましても弊社では責任を負いかねます
- ・取付後は定期的に取付状態の点検・調整を実施してください
- ・一度車両へ取り付けた製品の外観異常によるクレームは原則として受け付けません
- ・製品の加工・改造は絶対に行わないで下さい
- ・旧品番(SSCJ-201)は2015年モデルのS1000RRには取付できません

作業実施前に

- ・車両のエンジンを停止し、メンテナンススタンド等により車体を確実に固定してください
- ・必要に応じて作業中の車体への傷付きを防止するために適切な処置を実施してください



梱包内容

ハンドルアップセット右 × 1
ハンドルアップセット左 × 1

皿ボルト x1

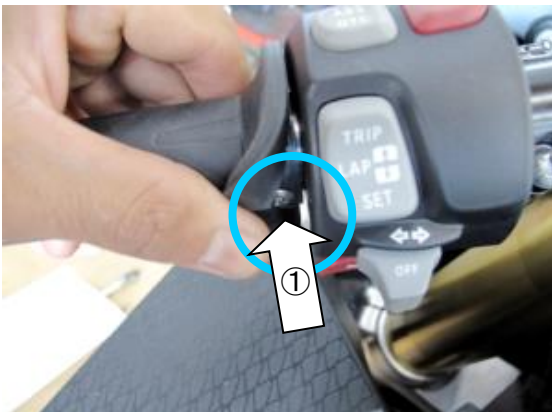
ワッシャー x1

(手順19で使用します)

※皿ボルトとワッシャーは、2015年モデルのS1000RRには不要です



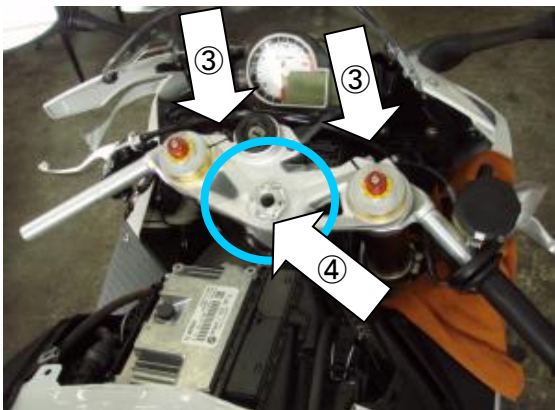
- (1)
車両のセンターパネルを取り外します



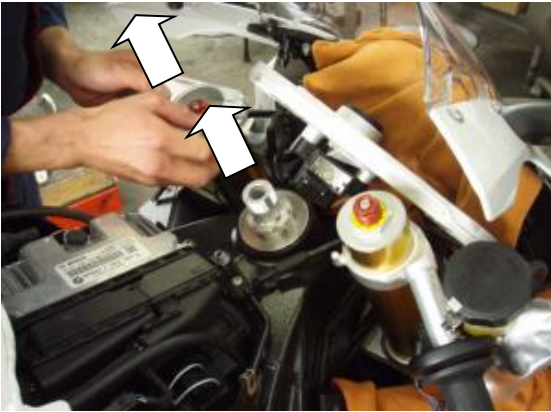
- (2)
左グリップおよびコンビネーションスイッチを取り外します。左グリップを固定しているボルトは左図①のようにグリップの下に隠れているので注意します。



- (3)
ケーブルカップラ②を慎重に抜いてから右側ハンドルのコンビネーションスイッチを取り外します

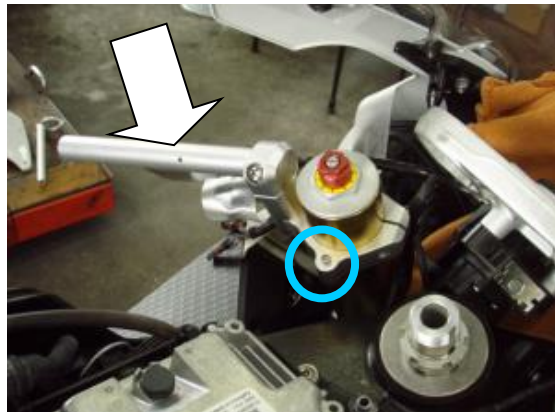


- (4)
アッパーフォークブリッジのボルト③を緩めます。そしてナット④を取り外します



(5)
アッパーフォークブリッジを慎重に引き抜きます

(6)
左側のハンドルを引き抜きます

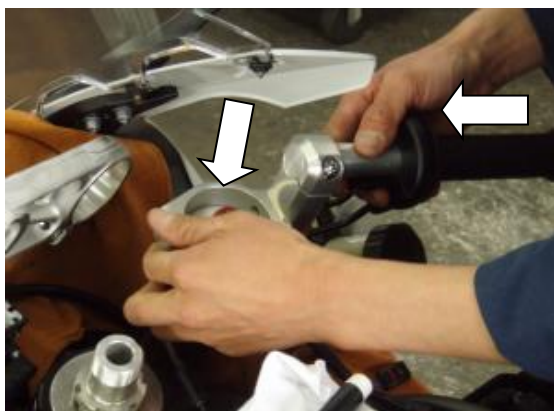


(7)
左側のフォークにハンドルセットバックキットの左側ハンドルを挿入します。ボルトはまだ仮留めにしておきます。

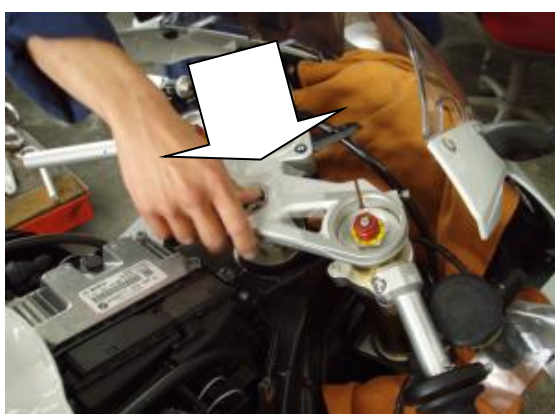
※左右の区別はクランプ部の突起で判断します



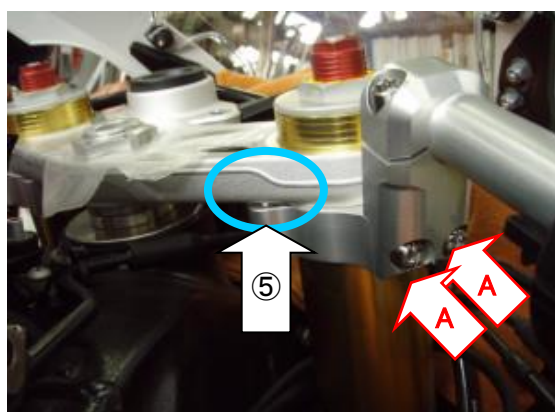
(8)
右側のハンドルを引き抜きます。その際には右側グリップを同時に引き抜きながら作業をします。



(9)
右側のフォークにハンドルセットバックキットの右側ハンドルを挿入します。その際に右側グリップを同時にハンドルに挿入していきます。ボルトはまだ仮留めにします。



(10)
アッパーフォークブリッジを慎重に取り付けなおします

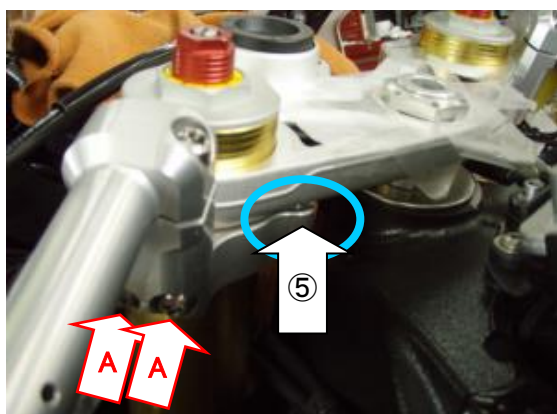


(11)
アッパーフォークブリッジを固定します

フロントフォーククランプの締め付けトルク 19Nm

フォークブリッジのナットの締め付けトルク 120Nm

(12)
右側ハンドルのピン⑤をアッパーフォークブリッジへ差し込みます

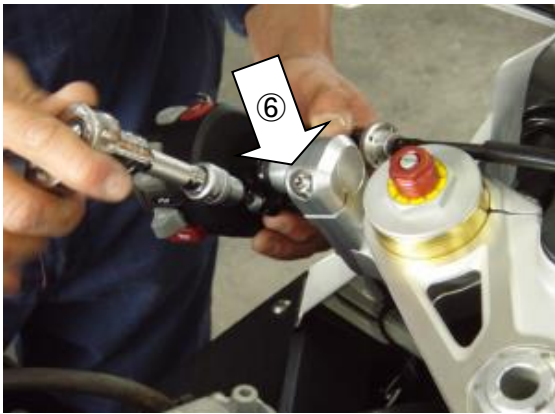


(13)
左側も同じようにピン⑤を差し込みます

(14)
ハンドルのクランプ部のボルトを締めて左右のハンドルを固定します

締め付けトルク 19Nm

注意: (A)のボルトは絶対に緩めないでください!

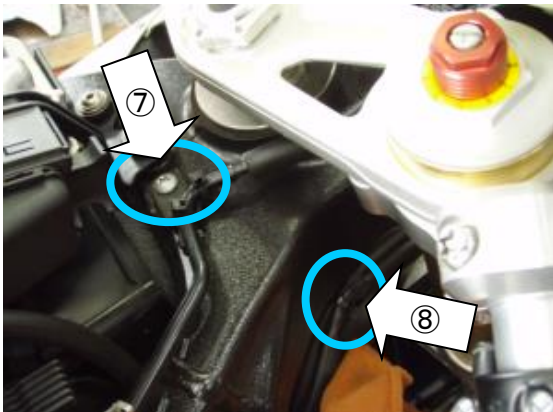


(15)
左側のコンビネーションスイッチとグリップを取り付けます。
その際に⑥のボルトを緩めてハンドルを回転させ、コンビネーションスイッチを適切な角度に合わせます。そしてボルト⑥を指定のトルクで締めます

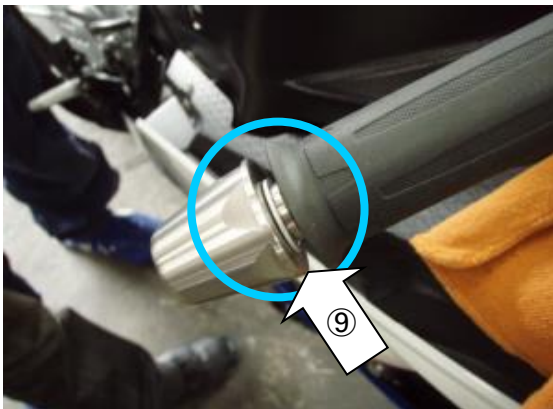
締め付けトルク 19Nm



(16)
同じように右側もコンビネーションスイッチの角度を調整し、そしてグリップを取り付けます



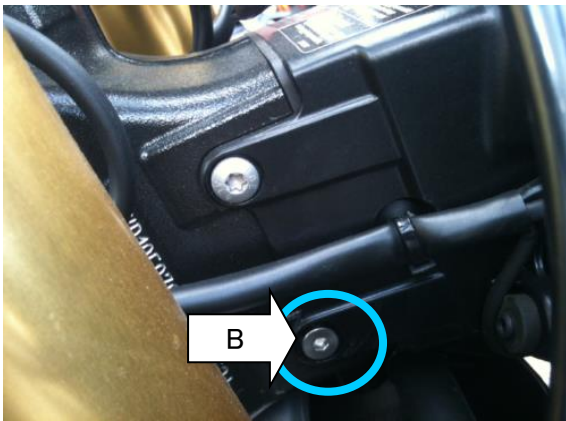
(17)
クラッチレバーおよびブレーキレバーを適切な角度に調整します。その後でハンドルを左右に切ってみてクラッチケーブルやブレーキホース、配線などが引っ張られたり挟まれたりしていないことを確認します。場合によっては⑦と⑧の固定部分を緩めて調整する必要があります。



(18)
製品付属のハンドルバーエンドを取り付けます
アクセルスロットルが重たくなるようであれば、付属のワッシャー⑨を左図のように挿入します。



(19)
トップブリッジ右側にあるボタンボルトAを、製品に付属している皿ボルトBに交換してください



(20)
外した部品を全て元通りに付け直します
ハンドルを左右に切ってケーブルやホースなどが引っ張られたり挟まれたりしないことを再度確認してください

装着後は一度短い距離を慎重に試運転をしてみて実際の操縦に支障がないことを必ず確認します。そして場合によっては再度の調整を行ってください

締め付けトルク(Nm)

